

雲仙治山だより

発行・連絡先 / 長崎県島原振興局農林水産部林務課

〒855-8501 長崎県島原市内1-1205 電話 0957-63-5073

令和4年(2022)年

1月発行

(vol.8)

赤松谷本流・極楽谷・炭酸水谷 調査観測結果

～土石流の発生は確認されていません～

令和3年度の降雨は、雲仙岳で、連続雨量が、8月の平均雨量の約5倍に近い1,486.5mm(8月7日から20日)、そして時間最大雨量は、12日に81.5mm、13日に80.5mmを記録しました。これにより、小浜町雲仙や南有馬町大抜において甚大な災害が発生し、住民が避難を余儀なくされました。特に小浜町雲仙においては、土石流により尊い人命が奪われる痛ましい惨事となりました。

一方、水無川流域では、極楽谷・炭酸水谷の治山ダムへの土石流の発生及び土砂の異常堆積は、令和3年12月末まで確認されませんでした。(写真-1～写真-4)

また、12月15日に現地踏査を行い、梅雨前の6月25日に踏査した同じ地点で対比したところ、最上流にある7号治山ダム(写真-6)から約250m上流の極楽谷・炭酸水谷の合流点(写真-7)、さらに約1,300m上流の炭酸水谷(写真-8)について、一部斜面の崩壊が、確認されましたが土石流の発生は確認されませんでした。

極楽谷・炭酸水谷治山ダム群の状況



写真-1: 梅雨前【5月11日撮影】



写真-3: 8月豪雨後【9月30日撮影】



写真-2: 梅雨明け後【7月15日撮影】



写真-4: 現在の状況【12月25日撮影】



写真-5：水無川流域（赤松谷本流・極楽谷・炭酸水谷）全景



写真-6：安定した第7号治山ダムの堆砂状況



写真-7：第7号治山ダムから約250m上流部



写真-8：第7号治山ダムから約1,300m上流部



航空実播工(追肥:A=3.9ha)実施へ

水無川（極楽谷・炭酸水谷）流域において、昨年度、山腹斜面の早期緑化を目的とし、航空実播工を実施しましたが、今年の2月上旬に、成長促進のためヘリコプターによる追肥を施工します。

なお、地域住民の皆様におかれましては、工事へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。